023570	全勤労大衆諸君ニ告グ！！	畑時夫	言語	2	56	28
023571	非常時下に於ける独逸の経済統制	畑時夫	言語	2	56	28
023572	公民教育概論	松島鶴松	言語	2	56	28
023573	総登記法新書式全集	前田牧郎	言語	2	56	28
023574	最新米国銀行事務	高塚慶助	言語	2	56	28
023575	米国信託会社総論	高塚慶助	言語	2	56	28
023576	壬申哈爾浜水災紀実	島本正一	言語	1	28	28
023577	京都染業家名鑑	山本道三	言語	2	56	28
023578	ソ満国境で私のつかんだ真相	大隅宗吉	言語	2	56	28
023579	津村失言問題と久原房之助よ何処へ	大隅宗吉	言語	2	56	28
023580	母の十字架	蘭照彦	絵画	2	56	28
023581	昭南島の日章旗：マレー戦線従軍記録	平栗竹男	言語	2	56	28
023582	暁の子供たち：興亜童話集	正木哲夫	言語	2	56	28
023583	少年報国隊の戦果	山下奨	言語	2	56	28
023584	新聞社の屑籠	城西隠士	書	2	56	28
023585	期米売買投機之研究	城西隠士	書	2	56	28
023586	東京の解剖	城西隠士	書	2	56	28
023587	日常に必要な法律知識これだけは心得おくべし	城西隠士	言語	2	56	28
023588	独習西班牙語リーダー	酒井市郎	言語	2	56	28
023589	大和撫子	酒井市郎	言語	2	56	28
023590	最近西班牙語会話	酒井市郎	言語	2	56	28
023591	直観の自然科学	酒井市郎	言語	2	56	28
023592	枢府諸公に警告す	森山悟朗	言語	2	56	28
023593	警鐘は鳴る一九三五・六年：非常時日本	斎藤正逸	言語	2	56	28
023594	ユダヤ問題を中心とせる思想国防	山崎能達	言語	2	56	28
023595	今事変とソ聯邦	斎藤浩三	言語	2	56	28
023596	尖鋭化する列強の建艦競争：迫る世界大戦の危機	鈴木徹郎	言語	2	56	28
023597	物資飢饉はいつまで続く？	椎名一雄	言語	2	56	28
023598	官僚政治に迫る	田島俊一	言語	2	56	28
023599	橋本欣五郎宣言解説：飛躍的大日本国家体制大綱	戸部敏一	言語	2	56	28
023600	沈黙未次内相の時局解決への道！：一貫した即戦即決主義	梶原耿介	言語	2	56	28
023601	末次内相の即戦即決主義	梶原耿介	言語	2	56	28
023602	近衛内閣と今後の政局	梶原耿介	言語	2	56	28
023603	世界大戦再び勃発か？：欧洲に戦雲漲ぎる	堤正雄	言語	2	56	28
023604	蒋介石政権の行方と迫れる日英戦争：幣制改革の裏に躍る英国の陰謀	天沖郷廟	言語	2	56	28
023605	日ソの危機を探る	天沖郷廟	言語	2	56	28
023606	外交陣をめぐる軍部と外務省	小泉二十	言語	2	56	28
023607	海の生命線南洋群島の重要性	吉田美英	言語	2	56	28
023608	争議対策	福島康文	言語	2	56	28
023609	教護児童の防止並に取扱法に対する管見	柳政一	言語	2	56	28
023610	列国の重圧と南方の活路：蘭印問題の重大性	立野斗南	言語	2	56	28
023611	金銀の将来と我対外政策	立野斗南	言語	2	56	28
023612	南方経綸	立野斗南	言語	2	56	28
023613	南方経綸	立野斗南	言語	2	56	28
023614	最近の国情に鑑み特に青年諸君に寄す	平田末治	言語	2	56	28
023615	南方の思索	平田末治	言語	2	56	28
023616	新体制の理念と其の動向	中垣博夫	言語	2	56	28
023617	由来噺聞書	吉岡文次郎	言語	2	56	28
023618	愛を歌ふ：鳥谷部陽太郎散文詩集	吉田庄七	言語	2	56	28
023619	戦時財界の展望	高木仁	言語	2	56	28
023620	都制問題の検討	有楽隠士	言語	2	56	28
023621	皇道国家の基本的体制	中島清光	言語	2	56	28
023622	新図画教育に適応すべき絵具の研究	麻生隆秀	言語	2	56	28